

# News Letter

自治医科大学附属病院 卒後臨床研修センター

令和3年10月

心地よい秋風が吹き抜ける季節となりましたが皆様いかがお過ごしでしょうか？さっそく Newsletter 第43回配信です！ どうぞお楽しみください。

## 〈 診療科紹介 眼科〉

眼科は眼球という非常に小さな臓器を専門とする分野です。しかし、人が外部から得る全情報の80%以上を眼が担っていると言われ欠かすことのできない重要な臓器です。また、眼は脳の出先機関と言われるほど非常に複雑な臓器で想像以上に広い領域をカバーする科です。豊富な専門分野があり、眼科専門医取得後は自分の興味や適性に合わせ様々なスペシャリストになることができます。マイナー外科の分野になりますが、リウマチ内科の側面をもつぶどう膜炎や加齢黄斑変性などの Medical Retina の分野など内科的側面もあります。人生100年時代に「見える」ことがますます重要で、眼を守る眼科は生涯を通して必要不可欠な分野です。

では、自治医大眼科について紹介いたします。現在教授を筆頭に医局員20人で診療にあたっています。年間約3000件の手術を行っており県内の眼科基幹病院のひとつとして高度の医療を提供しています。眼科入局1年目より外来診療と白内障手術の執刀を開始します。上級医の指導のもと、外来・病棟とも主治医として多くの症例を経験できます。各専門の先生より年間20回くらいのレジデント講義が眼科医として必要な知識を学ぶことができます。

若い学年から活躍ができ日々充実した毎日を送れます。また夏季休暇・冬期休暇など長期休暇の取得や土日の休みもしっかり確保できメリハリのあるワークライフを送ることができます。眼科に興味ある先生はぜひ一度見学にきてください！お待ちしております。



## 【医師国家試験予想問題】

問) 春季カタルの治療について正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 流水で洗眼する
- b 免疫抑制薬の点眼
- c 抗ウイルス薬の軟膏
- d ステロイドパルス療法
- e 副腎皮質ステロイドの点眼

答え：b,e

解説：春季カタルの治療は抗アレルギー薬、免疫抑制剤、ステロイド点眼薬である

問) 牽引性網膜剥離を起こす疾患はどれか。

- a 後部強膜炎
- b 糖尿病網膜症
- c 加齢黄斑変性
- d Vogt-小柳-原田病
- e 中心性漿液性脈絡網膜症

答え：b

解説：糖尿病網膜症では増殖膜による牽引性網膜剥離を合併し、硝子体手術による治療を行わなければ失明に繋がる。a,c,d,e では炎症や新生血管による漿液性網膜剥離を起こす。